

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(耐震性についての計算書:地下水位低下設備)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/12/23	NS2-補-023-12	補足説明資料	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.238	ドレーンの設計震度の算定に際し、掘削影響を考慮した結果を定量的に説明すること。	今回回答	安全対策工事に伴う掘削による影響検討を行い、ドレーンの設計用地震力への影響がないことを確認しました。	NS2-補-023-12改04「地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料」P.5.参考資料1(通し頁P.9.28~34)	
2	2022/12/23	NS2-補-023-12	補足説明資料	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.234他	ドレーンの設置位置における岩盤の局所安全係数等による健全性について説明すること。	今回回答	ドレーン周辺の岩盤における局所安全係数分布を確認し、岩盤が健全であることを確認しました。また、岩盤が健全であることからドレーンに岩盤から直接土圧が作用しないことを確認しました。 (No.3コメント回答と同様)	NS2-補-023-12改04「地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料」P.8.19.23(通し頁P.12.23.27)	
3	2022/12/23	NS2-補-023-12	補足説明資料	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.242	上載土慣性力の設定方法の妥当性について説明すること。	今回回答	ドレーン周辺の岩盤における局所安全係数分布を確認し、岩盤が健全であることを確認しました。また、岩盤が健全であることからドレーンに岩盤から直接土圧が作用しないことを確認しました。 (No.2コメント回答と同様)	NS2-補-023-12改04「地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料」P.8.19.23(通し頁P.12.23.27)	
4	2022/12/23	NS2-補-023-12	補足説明資料	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	P.80	揚水井戸について、底板から側壁に廻りこむ曲げモーメントの算定プロセスを説明すること。	2023/2/28	揚水井戸の底板から側壁に廻りこむ曲げモーメントの算定プロセスについて、境界条件等を明確に記載しました。	NS2-補-023-12改02「地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料」P.78.79.196~201(通し頁P.83.84.201~206)	
5	2022/3/11	NS2-補-023-02	補足説明資料	耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について	P.49	地下水位低下設備の揚水井戸の評価について、解析手法(全応力解析、有効応力解析)の考え方を説明すること。	2023/2/28	揚水井戸の施設周辺の地下水位は底板より高いが揚水井戸周辺に地下水位以深の液状化対象層が存在しないため「全応力解析」を選定しました。	NS2-補-023-12改02「地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料」P.18(通し頁P.23)	コメント移動
6	2023/1/25	NS2-添2-019-03	耐震(計算書)(VI-2-別添4-3-1)	VI-2-別添4-3-1 揚水ポンプの耐震性についての計算書	P.10	振動試験の方法及び水中ポンプの固有周期の算出方法(水の付加質量の考慮等)について説明すること。	2023/3/1	「4. 固有周期」において、固有周期の算出に使用した振動試験方法について補足し、水の付加質量を考慮した記載であることを明確化しました。水の付加質量の算出に使用した記号等は新たに定義し、「記号の説明」及び「機器要目」に追加しました。	NS2-添2-019-03改01「VI-2-別添4-3-1 揚水ポンプの耐震性についての計算書」目次P.7.10.26.27	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震性についての計算書:地下水位低下設備)

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～41については、NS2-他-318改01で整理済みのため省略。						
42	NS2-添2-019-08改01	VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書	P.4	概略平面図に方位を追記しました。	2023/4/13	
43	NS2-添2-019-08改01	VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書	P.8	以下のとおり、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)ドレーンを設置する空隙は、・・・ (新)ドレーンを設置する空隙(ドレーン外径216mmに対し岩盤削孔径250mm)は、・・・	2023/4/13	
44	NS2-添2-019-08改01	VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書	P.9～11	図3-1にドレーン設置範囲及び拡大図を追加しました。	2023/4/13	
45	NS2-添2-019-08改01	VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書	P.13	以下のとおり、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)解析ケース①において照査値が0.5を超える照査項目に対して、最も厳しい地震動を用いて、表3-2に示す解析ケース②及び③を実施する。 (新)解析ケース①において応答加速度が最も厳しくなる地震動を用いてケース②及びケース③を実施する。	2023/4/13	
46	NS2-添2-019-08改01	VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書	P.13	表3-3について以下のとおり、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)ケース①(基本ケース)を実施し、照査値が0.5を超える照査項目に対して、最も厳しい(許容限界に対する裕度が最も小さい)地震動を用いてケース②及び③を実施する。 (新)ケース①(基本ケース)を実施し、応答加速度が最も大きい地震動を用いてケース②及び③を実施する。	2023/4/13	
47	NS2-添2-019-08改01	VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書	P.16	図3-3について、許容限界に赤丸を追記しました。	2023/4/13	
48	NS2-添2-019-08改01	VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書	P.20	以下のとおり、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)原子炉建物等の基礎地盤安定解析モデルより (新)原子炉建物等の基礎地盤安定解析モデル(東西及び南北断面)より	2023/4/13	
49	NS2-添2-019-08改01	VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書	P.20,21	ドレーンの設計用地震力に関して追記しました。	2023/4/13	
50	NS2-添2-019-08改01	VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書	P.21	表4-1に東西断面の結果を追記しました。	2023/4/13	
51	NS2-添2-019-08改01	VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書	P.21	表4-3の結果を適正化しました。	2023/4/13	
52	NS2-補-023-12改04	地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料	P.8	概略平面図に方位を追記しました。	2023/4/13	
53	NS2-補-023-12改04	地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料	P.13～15	図3-1にドレーン設置範囲及び拡大図を追加しました。	2023/4/13	
54	NS2-補-023-12改04	地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料	P.17	以下のとおり、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)解析ケース①において照査値が0.5を超える照査項目に対して、最も厳しい地震動を用いて、・・・ (新)解析ケース①において応答加速度が最も厳しくなる地震動を用いて、・・・	2023/4/13	
55	NS2-補-023-12改04	地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料	P.17	表3-3について、ケース②及び③を実施する考え方の記載を適正化しました。	2023/4/13	
56	NS2-補-023-12改04	地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料	P.19	ドレーンの強度試験結果を参考資料2に示す旨を追記しました。	2023/4/13	
57	NS2-補-023-12改04	地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料	P.24～26	評価結果について適正化をしました。	2023/4/13	
58	NS2-補-023-12改04	地下水位低下設備の耐震性についての補足説明資料	P.35	参考資料1を追加したことにより、参考資料2としました。	2023/4/13	